

高野山大学 連続講座 概要・日程一覧

開講期間 平成30年2月15日(木)～3月23日(金)

【受講料】1講座(90分×2回)4,000円 ※ただし以前の連続講座受講者の中で修了証をお持ちの方は全講座500円引

講座①

《テーマ》ブツたのおしえ

講師 前谷 彰 定員 40名
仏教とは何かという問題を提起し、仏教思想の根幹をなす「縁起」のメカニズムについて解説します。

日程 2/15(木) 第1回 13:20～14:50 第2回 15:00～16:30

講座③

《テーマ》高野貴紳列伝

講師 浜畑 圭吾 定員 40名
古来より弘法大師を慕って高野山を訪れる人は多い。その中にはそのまま山で生涯を終える人もいます。本講座ではそうした人々の足跡を辿ってみたい。山ではどのように暮らしていたのか。また外界からはどのように見られていたのか。文学作品を中心に考えます。

日程 2/22(木) 第1回 13:20～14:50 第2回 15:00～16:30

講座⑤

《テーマ》高野山周辺の年中行事

講師 森本 一彦 定員 40名
高野山周辺の年中行事について映像や写真を交えてお話をします。第1回は正月の稲作の豊作を祈る御田、第2回は盆に雨乞いのための鬼の舞です。

日程 2/28(水) 第1回 13:20～14:50 第2回 15:00～16:30

講座⑦

《テーマ》弘法大師の思想と「論義」

講師 高柳 健太郎 定員 40名
「論義」とは、密教の教義について問答形式で研鑽する、一種の学修システムです。この論義は平安時代から行われており、現在でも「山王院豎精」「勸学舎」といった儀式として続けられています。本講義では、こうした論義でどのような内容が議論されているのかを検討し、その上で、その内容と弘法大師の思想がどのように関連するのかを解説したいと思います。

日程 3/17(土) 第1回 13:20～14:50 第2回 15:00～16:30

講座②

《テーマ》真言宗における死と看取り

講師 佐藤 隆彦 定員 40名
死と看取りの問題は、即身成仏を教理の中核とする真言密教にあっても重要な問題でした。死を迎えるまでにいかに生きるのか、死を迎える環境をいかに整えるか、死をどのようにして主体的に迎えるのか、についてテキストに従って講義をします。また、その時おこなわれる「臨終瞑想法」の阿息観についても解説と実習を行いたいと思います。

日程 2/21(水) 第1回 13:20～14:50 第2回 15:00～16:30

講座④

《テーマ》探訪 ヒマラヤ・チベットの密教

講師 奥山 直司 定員 40名
インドに起こった密教は、そこからアジア各地に伝播しました。東方に伝わった密教は、真言・天台の密教としてその伝統を保持しています。これに対して、ネパール等を経由してヒマラヤを越え、チベットに伝わった密教の流れがあります。それがチベット密教です。チベット密教は内陸アジアの広大な地域に広まり、多数の民族によって受け入れられて今日に至っています。本講義では、ヒマラヤ・チベット各地を探訪する形で、チベット密教の過去と現在について学んでゆきます。

日程 2/25(日) 第1回 13:20～14:50 第2回 15:00～16:30

講座⑥

《テーマ》宗教について

講師 山脇 雅夫 定員 40名
自分は無宗教だと言っている人も、初詣に行ったり、お葬式に出たりします。それらは立派な宗教行事です。この講義では、知ってるようで知らない宗教のことを、身近な話題を中心に考察します。

日程 3/7(水) 第1回 13:20～14:50 第2回 15:00～16:30

講座⑧

《テーマ》密教における観音菩薩

講師 徳重 弘志 定員 40名
密教の時代には、それ以前の大乗仏教の時代には見られない「仏・菩薩・明王」が登場してきます。それらの中でも、人気・知名度ともに群を抜いているのが、「変化観音」と呼ばれる観音菩薩の諸形態です。本講座では、経典と図像を用いながら、十一面観音、千手観音、馬頭観音といった、密教における観音の姿や伝承について学びます。

日程 3/23(金) 第1回 13:20～14:50 第2回 15:00～16:30

《お問い合わせ・お申し込み先》

※お問い合わせ・お申し込みは
1月5日(金)から受付開始



高野山大学

難波サテライト教室 連続講座係

〒556-0011 大阪市浪速区難波中1-10-4 南海野村ビル7階

TEL 06-4301-7843 / FAX 06-4301-7893

E-mail seminar@koyasan-u.ac.jp http://www.koyasan-u.ac.jp

(キリトリ線)

お申し込み～受講の手順

① 郵送または高野山大学HPよりお申し込みください。

本チラシの連続講座申込書を切り取り、必要事項をご記入のうえ、封筒に入れ、申し込み先宛で郵送していただくか、本学のホームページにアクセスし、高野山大学連続講座の申込フォームに必要事項をご入力いただき、送信してください。

高野山大学HP <http://www.koyasan-u.ac.jp>

高野山大学

② 受講票をお送りします。

お申し込み確認後、本学より受講票を発送します。当日は受講票を必ずお持ちください。

③ 受講料は各講座参加時にお支払いください。

当日、受付にて受講票を確認させていただきます。受講料は受付にてお支払いをお願いします。

連続講座参加申込書

ご参加ご希望の方は、下欄に必要事項をご記入の上、郵送してください。

フリガナ	
ご 芳 名	
〒	-
ご 住 所	
電話番号	自宅・会社・携帯
メー ル ア ド レ ス	自宅・会社・携帯
以前の連続講座の修了証をお持ちの方は、右欄に <input checked="" type="checkbox"/> 印をつけてください。	

○上記講義テーマ・日時をご確認の上、受講ご希望の回へ○印をつけてください。

講座①	
講座②	
講座③	
講座④	
講座⑤	
講座⑥	
講座⑦	
講座⑧	

※FAXでのお申し込みは、送受信のトラブル防止のため、受付いたしません。ご了承ください。

(キリトリ線)